

ハローミュージアム「出前イベント：実施レポート」

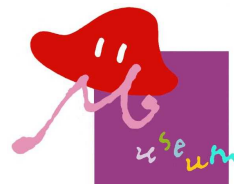
団体名：茨城大学教育学部附属幼稚園

対象：3歳～5歳児

期日：2010年7月23日（金）14時30分～15時00分

場所：茨城大学教育学部附属幼稚園

目的：夏期保育



(上映内容)

- ・「プロローグⅠ」
インタビューをまじえ気持ちについて考えてみよう。
- ・「友だちやなかま」
様々な表現で描かれている人間の絵。
- ・「どうぶつのおともだち」
絵の中の動物が何匹いるかなどを探す。
- ・「なんのいろ？」
黄・緑・赤・青、それぞれの色が印象的な作品。
- ・「不思議な世界だね 小川芋銭 『水魅戯』」
水の中の生き物たちのカーニバル。
- ・「エピローグ」
茨城県近代美術館の紹介。



(活動記録)

例年、夏期保育の親子登園日に実施しており、園児達にはこのイベントの内容がしっかり浸透している様子。サウンドチェック中の音楽を聞きつけ、園児たちが集まりだした。毎年新たな楽しみが見いだせるよう、番組構成も工夫して臨んだ。

「なんのいろ？」の上映を始める前に、園児たちに好きな色は何か聞いた。みんな、「紫」「ピンク」などそれぞれ色名を発言し、その後の番組内でも印象的な色名を元気よく答えていた。目の前にあるものの色、あるいは頭に思い浮かんだ色と色名をしっかり結びつけることも、発達段階として大切に取り扱っていきたいと考えている。

当初は、番組3本上映の予定だったが、暑い中でも集中して活動しており、水辺の生き物たちの不思議な世界を絵にした小川芋銭「水魅戯」を追加上映することにした。この番組は、ミュージくんが登場して解説をするため、園児たちには特に好評だった。

当館に近い幼稚園のため、親子での来館を促せるよう最後に当館の紹介を行った。園児からは「今度美術館に遊びに行くね！」という嬉しい声も聞くことができ、今回のイベントが、来館のきっかけとなれば幸いである。